

# 渡り鳥飛来シーズン前に早めの 高病原性鳥インフルエンザ対策を！

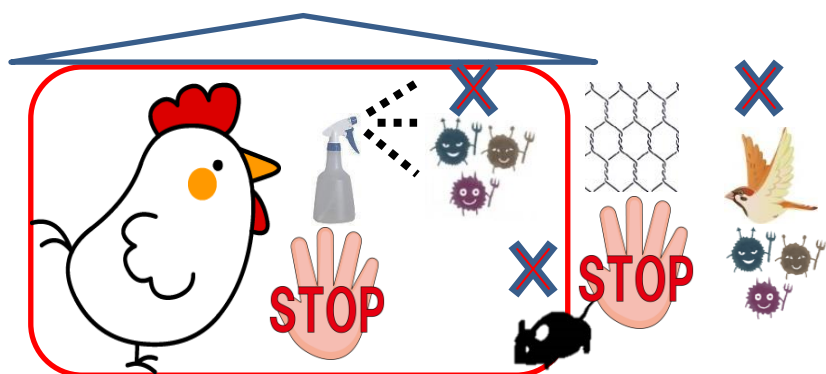
平成28年度は国内12戸で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生し、約167万羽の家きんが殺処分されました。

発生原因は不明ですが、疫学調査報告書では防鳥ネットや鶏舎の破損等により、小型野生鳥獣が鶏舎内に侵入した痕跡や可能性が指摘されています。

また、韓国で2017年6月以降36件、中国でも2017年8月に2件の発生が確認されており、今年度も国内でのHPAIの発生リスクが高いと考えられます。

国内にHPAIを持ち込む渡り鳥の本格的な飛来シーズンに備え、HPAI発生予防対策を徹底して下さい。

病原体侵入防止、まん延防止のため、  
飼養衛生管理基準を厳守してください！



野生動物対策徹底！  
消毒徹底！  
対策の点検改善！  
健康観察！  
早期発見、早期通報！

京都府南丹家畜保健衛生所（夜間・休日も転送可能）  
TEL: 0771-42-3308 FAX: 0771-42-5117